



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2620地区

Weekly Report

御殿場ロータリークラブ週報

第1805回
例会プログラム
2003.8.7
No. 6

例会場 / 名鉄菜館

開会点鐘 / 12:30

国歌斉唱

ロータリーソング / 我らの生業

内容 / 「レディースプラン」
塚田玲子女史(三島RC)

会員慶事

誕生日

8月 7日 齋藤 保君



会長 水口 正宏

先々週に続いて、「識字率向上月間」に因む話題のパートです。

今年から「国連識字十年」が始まりました。1990年からの「国際識字十年」に続くものですが、識字運動の重要さと、その成果が上がらないことの証のようです。

98年の報告では、アジアでは15歳以上の成人の非識字者は6億2800万人を数え、人口の29%に当たるそうです。マジニアベRI会長の地元であるアフリカでは、何と人口の43.6%にものぼり、1億6600万人を超えます。北アメリカでさえ1500万人を数え、人口の15.8%であるといえます。自国語の読み書きが自由に出来ない悲しみ、苦しみは想像を絶するといわざるを得ません。

日本における識字運動は、部落開放運動のもとになった水平社運動(大正3年)と共に始まり、

戦後は部落開放運動を中心に進められてきました。それは、不就学や小学校中退者が、被差別部落の人々の場合、全国平均の20倍にも達していたからです。

現在、識字学級に通う人々は女性と高齢者がその大半を占めており、大阪のある学級では82%が女性であり、48%が60歳以上であるそうです。これは、部落差別と女性差別の歴史を物語っていることに他なりません。

先年、日本の高官が「日本では識字率が97.8%にも上る。つまり、およそ100%の国民が読み書きができる。」と自慢げに講演したことがありました。しかしながら、未だ2.2%の人が非識字者ということです。

この事実を私たちは見逃してよい訳はありません。どんな少数者のことも忘れないこと。これこそ社会奉仕や国際奉仕を志す者の、つまりロータリーの基本スタンスではないでしょうか。

ではどうするかという具体的な、新たな切り口は見えないとしても、「世界に手を貸そう」の思いで、公式プログラムであるR財団やポリオプラス協賛金に快く協力をしましょう。

さらりとした
ロータリーライフを

次回8月14日の例会

1806回 12:30点鐘 名鉄菜館

所信表明

社会奉仕委員長 土屋 闕正



R Iの本年度の社会奉仕でのテーマである「あなたの地域社会に手を貸そう」を基本方針として、地域の環境保全と防災の二つを重点テーマにします。

(1) 地域の環境保全について

富士山の美化運動に取り組み、1986年より継続している富士山一斉清掃に協力参加して、環境保全の意識の高揚を図る。

R Iの100周年記念事業及び地区目標である、富士山の「世界遺産」への登録については日本のシンボルである富士山を色々な視点から検討し、慎重な研究課題とする。

(2) 地域の安全及び防災対策について

東海地震や神奈川西部地震や富士山噴火による大規模災害が心配されています。地震等が発生した場合の地域の安全と防災対策の研究と啓蒙を図る。

ロータリークラブは「奉仕をする人の集まり」であり、各種団体の役員やリーダーの方が沢山いるので、いざという時の情報が提供出来ると良いと思います。

所信表明

新世代委員長 勝又 敏雄



新世代委員会は、青少年奉仕委員会から名称変更されたものです。また、手続き要覧で、新世代とは30歳までとはっきり規定されています。

2002年、ガバナー会青少年育成委員会で主要指針が出され、その後行政への働き掛けとして、遠山文部科学大臣との会見が行われました。

これらの内容を踏まえて、地域の青少年のために次の事業を行います。

職場体験希望生徒と受け入れるロータリアン事業所との調整を語る。

「新世代のための月間(9月)」に卓話を担当する。

御殿場市青少年問題協議会の委員として参画する。

ローターアクト委員会の活動を支援する。

青少年の価値観は何時の時代も夫々の時代背景を表しています。現代は、不透明で、非常に掴み難い時代です。この時代の青少年に夢と感動を与え、新世代を生かしていくには、我々が頑張らなければならないと痛感いたします。

所信表明

国際奉仕副委員長 渡邊 俊彦



地区に関係する三つの活動(研究グループ交換、世界社会奉仕活動、ポリオプラス)については5月の例会で報告済みですから、クラブ内に関する活動について説明します。

(1) 来年の2月は世界理解月間であり、それに相応しい卓話者を検討中です。

(2) 昨年、御殿場で初めて行われた青少年交換プログラムの反省と今後の受け入れシステムを研究すると共に、芹澤 護君に経験談を話してもらう機会を設けたい。

(3) 教員海外派遣事業では、今年は富士岡中学校の勝俣久功教諭がオランダへ研修に出かけました。8月28日に行われる帰国報告を期待しましょう。

別件ですが、来年の5月に大阪でR I国際大会が開催されます。折角の機会ですから、参加について検討したいと思います。

7月31日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
60名	58名	50名	86.21%	98.28%

欠席者(8名)

井口修一君・大森清治君・豊山徹也君・渋谷 一君
渡辺剛康君・根上眞一君・山崎恭夫君・高村繁男君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までに
ご連絡下さい。

メーキャップ 石田 恩君 7月 8日 神戸中
(3名) 勝間田豪亮君 7月25日 米 山
大森清治君 7月29日 沼津北

7月31日のスマイル

慰労会及び歓迎会の時の写真を沢山ありがとうございました。心は何時も若いつもりですが、加齢と共に老人度が進んでいるようです。

勝間田豪亮君

素敵な写真をありがとうございました。田代 博久君

第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/水口 正宏
幹 事/梶原 一正
会報委員長/勝又 誠

